

受日野総第 1538 号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 様

日野町長 景山 享弘



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答します。

〒689-4503

鳥取県日野郡日野町根雨101番地

日野町役場企画課

TEL 0859-72-0332

FAX 0859-72-1484

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

道路は、住民の生活に欠かせないものであり、また地域の活性化に大きく影響するものであります。特に山陰地方においては高速交通体系の整備が進められているところでありますが、一方では高速道路が整備されたことによって車の流れが大きく変わり、このことによって地域が衰退するケースも多々生じているところであります。

本町で申し上げますと、全国でも一つしかない縁起の良い名前の「金持神社」が国道 181 号沿いにあり、観光バスも多く立ち寄るなど町の観光の目玉となっています。しかし、過去においては、中国横断自動車道「米子線」が開通後は、国道 181 号の通行量が激減し、金持神社売店をはじめ、国道沿いのドライブインなどは、成り立たなく倒産や廃業に追いやられた経緯があります。

確かに、都市間を高速道路で結び利便性を高め発展することは必要な施策の一つと考えますが、国土の大半は中山間地域で占めており、そこに住む者としては、均衡ある国土の発展を願う観点から、過疎地もあってこそ国土が成り立っていることを再認識いただき、高速道路等の整備にあたっては、通過点となりうる過疎地域に与える影響等十分配慮され、その地域と密着した道路網の整備等お願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

本町は、山陰と山陽を結ぶ交通の要衝であり、主要道路網として国道、主要地方道、一般県道などの各路線があり、それぞれ整備を進めていただいているところです。

また、住民の生活に密着した町道は1級・2級の基幹道は22路線ありますが、その他町道にあつては164路線と各集落へ通ずる路線が多く、未改良部分も多い状況にあります。

平成12年10月に発生した鳥取県西部地震(M7.3)により、道路施設も大きな被害を受けました。現在は、ほぼ復旧に至っていますが、その影響もあつて厳しい財政難に陥り、再建に向けて取り組んでいるところです。

普通建設事業削減のため、計画していた町道改良を中断、また道路法面の草刈等も、一部は職員が直営で行うなど、維持管理に努力していますが十分に行き届かない現状です。

過疎化、高齢化が日々進む今日、高齢化により車の運転ができなくなる人が増えてくることが予想されるところで、山間地域の集落においては、道路幅員が狭く、町営バスが通行できない地域もあり、生活道路である町道改良を望む声が高まっているところです。

○課題

一日も早く町財政の健全化を図り、中断している町道改良等の事業を再開し、通学児童や高齢者をはじめとする住民の交通の利便性を確保し、「安心・安全に暮らせるまちづくり」を推進する必要があります。また除雪や除草等、道路の維持管理にかかる経費の捻出も課題となっております。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

過疎化、少子・高齢化がますます深刻な問題となっているなか、本町が目指す将来像は、子どもからお年寄りまで「安心・安全に暮らせる町づくり」であります。そのためには国県道の整備はもとより、住民にもっとも密着した町道改良等を円滑に推進するため、中山間地域における町道改良事業に係る事業費の採択基準の減額緩和措置等の見直しをお願いします。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

重点事項	代表事例	期待する効果や評価等	その他
歩道及び交通安全施設整備	歩道の整備や交通安全施設（道路の段差解消や点字ブロック設置）の充実	生活に密着した道路を整備することにより、高齢者や交通弱者に配慮した福祉の町づくりの推進が図れる。	
駐・停車帯の整備	幅員の余裕のある場所には、駐・停車帯を設ける	交通安全上、運転に疲れたとき、眠いとき、休憩できる場所が点々とあれば、さらに事故が減ると思われる。	